



信金中央金庫  
SHINKIN CENTRAL BANK

地域・中小企業研究所  
ニュース&トピックス  
(2016. 8. 1)

〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-7 TEL. 03-5202-7671 FAX. 03-3278-7048  
URL <http://www.scbri.jp> e-mail : s1000790@FaceToFace.ne.jp

信用金庫の店舗数の動向

とね かずゆき  
刀禰 和之

ポイント

- 信用金庫の平成27年度末の店舗数は、前期比0.2%減少の7,379店舗となり、17年連続で前期を下回った。
- 17年度末の店舗数と比較すると、5.1%の減少であった。店舗種類の内訳は、支店が17年度末から4.3%、出張所は20.3%、それぞれ減少している。
- 27年度末の地区別の店舗数は、3地区で前期比増加し、8地区で前期を下回った。17年度末からの変化では、近畿が6店舗増加した一方で、他の10地区は店舗数が減少した。
- 27年度中の信用金庫別の店舗増減状況は、13金庫で店舗数が増加した一方、25金庫で減少した。そのうち2店舗以上の増加が1金庫、2店舗以上の減少は5金庫あった。
- 27年度末の1金庫あたりの店舗数は、①19店舗以下が116金庫、②20~39店舗が96金庫、③40~59店舗が30金庫、④60店舗以上は23金庫であった。
- 27年度末の1店舗あたり預金残高は、182.6億円、貸出金残高は91.2億円となった。17年度末と比較すると、それぞれ30.0%、13.2%の増加である。

1. 信用金庫の店舗数の状況

(1) 店舗数の推移

平成27年度末の店舗数は、前期比0.2%、19店舗減少の7,379店舗となった(図表1)。成長の見込める地域への新規出店が相次ぐ一方で、不採算店舗の統廃合も続いており、結果として17年連続で店舗数が減少している。

(2) 店舗種類の変化

17年度末の店舗数と比較すると、5.1%、398店舗の減少である(図表2)。内訳は、支店が4.3%、312店舗、出張所は20.3%、59店舗、それぞれ減少した。そのため出張所の割合が17年度末の3.7%から27年末には3.1%と0.6ポイント低下している。

イント低下している。

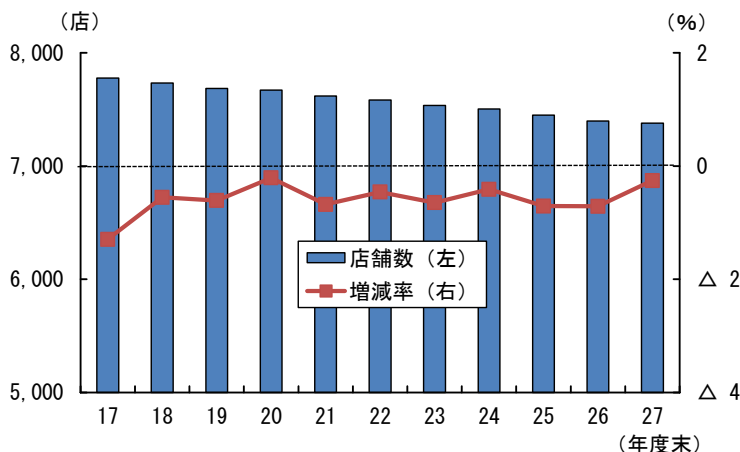
2. 地区別の状況

27年度末の地区別の店舗数は、東京(前期比4店舗増)、北海道(1店舗増)、近畿(1店舗増)の3地区で増加した(図表3)。一方、減少した8地区では、関東の13店舗減が大きく、それに北陸の3店舗減が続く。

17年度末と比較すると、近畿が6店舗増加した以外、10地区で店舗数が減少している。なかでも北陸(16.2%減)、中国(11.8%減)、九州北部(11.4%減)の減少率は2桁に達する。

その他、27年度末の1店舗あたり預貸金残高

(表1) 店舗数の推移



(図表2) 店舗種類の内訳

(単位: 店、%)

店舗種類	17年度末	26年度末	27年度末	17年度末 比増減率
本店	292	267	265	△ 9.2
(構成比)	3.7	3.6	3.5	-
支店	7,195	6,898	6,883	△ 4.3
(構成比)	92.5	93.2	93.2	-
出張所	290	233	231	△ 20.3
(構成比)	3.7	3.1	3.1	-
合計	7,777	7,398	7,379	△ 5.1
(構成比)	100.0	100.0	100.0	-

(備考) 本稿では、他業態との合併等は考慮していない。

(パーブランチ)をみると、パーブランチ預金残高は、東京の255.2億円から南九州の86.9億円まで開きがある。パーブランチ貸出金についても、東京、近畿、東海の3地区が100億円を超える一方で、東北、九州北部、南九州の3地区は40億円台であった。

### 3. 信用金庫別の状況

#### (1) 27年度中の増減

27年度中の信用金庫別の店舗数増減状況は、①増加が13金庫(構成比4.9%)、②増減なしが227金庫(85.6%)、③減少は25金庫(9.4%)となった。

増加した信用金庫のうち2店舗以上の増加は1金庫となる。また、減少した信用金庫のうち2店舗以上の減少は5金庫であった。

#### (2) 1金庫あたり店舗数

27年度末の信用金庫の平均店舗数は27.8店舗となり、17年度末(26.6店舗)から1店舗増加した。

また、27年度末の1金庫あたりの店舗数は、①19店舗以下が116金庫(構成比43.7%)、②20~39店舗が96金庫(36.2%)、③40~59

店舗が30金庫(11.3%)、④60店舗以上は23金庫(8.6%)であった(図表4)。ちなみに100店舗を超えた信用金庫は1金庫である。

17年度末の構成比と比べると、①19店舗以下の信用金庫が46.5%(136金庫)から43.7%(116金庫)となった一方で、60店舗以上は6.8%(20金庫)から8.6%(23金庫)にやや上昇している。こうした変化は信用金庫合併によるものと推測される。

### 4. 1店舗あたり預貸金残高

27年度末のパーブランチ預貸金残高は、店舗数の減少と預貸金残高の増加により、増加傾向にある(図表5)。

27年度末のパーブランチ預金残高は前期比2.3%増加の182.6億円、パーブランチ貸出金残高は同6.5%増加の91.2億円となった。17年度末を100とすると、それぞれ130.0、113.2となっており、預金の伸び率の方が高い。

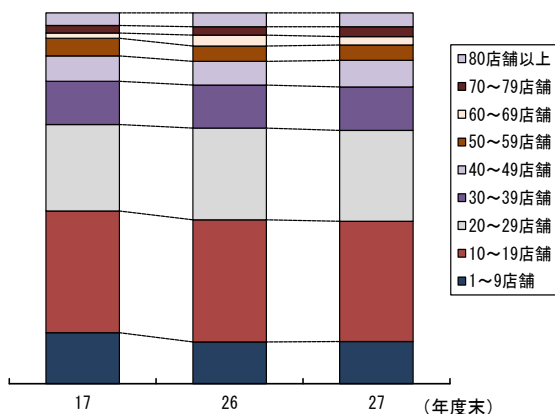
以上

(図表3) 地区別の店舗数

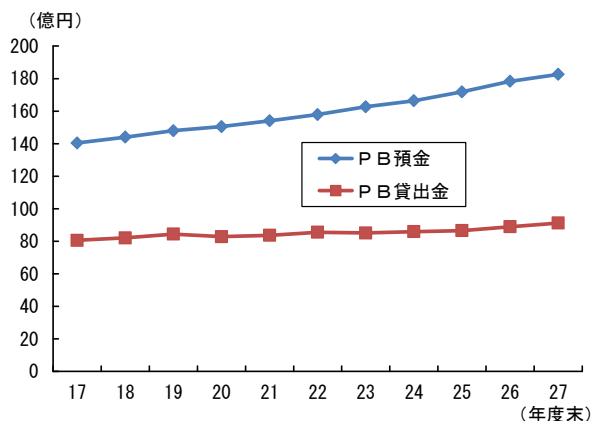
	17年度末	26年度末	27年度末	構成比	17年度末対比		26年度末対比		1店舗あたり	
					増減率	増減数	増減率	増減数	預金	貸出金
北海道	537	508	509	6.8	△ 5.2	△ 28	0.1	1	136.9	60.7
東北	518	481	480	6.5	△ 7.3	△ 38	△ 0.2	△ 1	108.3	48.0
東京	982	932	936	12.6	△ 4.6	△ 46	△ 0.4	4	255.2	135.4
関東	1,446	1,376	1,363	18.4	△ 5.7	△ 83	△ 0.9	△ 13	184.2	90.0
北陸	362	306	303	4.1	△ 16.2	△ 59	△ 0.9	△ 3	122.6	54.8
東海	1,385	1,370	1,369	18.5	△ 1.1	△ 16	△ 0.0	△ 1	208.9	102.8
近畿	1,189	1,194	1,195	16.1	0.5	6	0.0	1	230.7	119.6
中国	542	480	478	6.4	△ 11.8	△ 64	△ 0.4	△ 2	122.4	64.3
四国	213	206	204	2.7	△ 4.2	△ 9	△ 0.9	△ 2	132.5	59.1
九州北部	235	210	208	2.8	△ 11.4	△ 27	△ 0.9	△ 2	106.5	48.1
南九州	348	316	315	4.2	△ 9.4	△ 33	△ 0.3	△ 1	86.9	48.7
合計	7,777	7,398	7,379	100.0	△ 5.1	△ 398	△ 0.2	△ 19	182.6	91.2

(備考) 沖縄県は合計に含む。

(図表4) 1金庫あたりの店舗数



(図表5) 1店舗あたり預貸金残高の推移



本レポートは、情報提供のみを目的とした上記時点における当研究所の意見です。施策実施等に関する最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当研究所が信頼できると考える情報源から得た各種データ等に基づいて、この資料は作成されておりますが、その情報の正確性および完全性について当研究所が保証するものではありません。